

第3学年 社会科学習指導案

T1 教諭
T2 栄養教諭

1 小单元名 暮らしをささえる まちではたらく人びと (2) 近所の店のくふう

2 指導観

○ このような子ども達だから

本学級の子ども達は、「わたしたちのまちはどんなまち？」の学習で、身近な地域社会における社会的事象に対する興味・関心を持ち、進んで調べようとする事ができる。しかし、学習問題のこたえに向かって視点を持って追究したり、校区で生活する人々の思いや願い、努力について考えたりする経験はまだ十分ではなく、調べ学習のまとめに対する意欲も個人差が大きい。

また、「暮らしをささえるまちで働く人々」の学習に入り、主体的に自分の家庭の買い物調べをして、気付いたことをもとに調べる視点を明確に持ったり、調べたことをもとに話し合ったりする活動に、どの子も取り組めるようになってきた。本小单元では、前小单元の学習問題のこたえから、「近所の店では、お客さんに買い物をしてもらうために、どんな工夫をしているのだろうか」という学習問題につなげ、身近にあるスーパーマーケットやコンビニエンスストア、個人商店へ実際に見学に行き、今までの学習や生活経験とつなげて学習問題のこたえを追究させることで、どの子も学習に意欲的に取り組むことができるようにしたい。また、学習活動の各段階において話し合い活動を充実させることで、子ども達の主体的な学びを促進させていきたい。

○ このような教材で

本小单元「暮らしをささえる まちではたらく人びと (2) 近所の店のくふう」は、学習指導要領解説 社会編の内容(2)のAに基づき、わたしたちの住む地域には、販売の仕事があり、①消費者は買い物の目的に合わせて品質や価格を考えて、店や品物を選択して購入していること、②それぞれの店は、消費者のニーズに合わせて、販売の工夫をしていること、③自分たちの地域は、消費生活を通して広く他地域と関わりがあることを理解させる学習内容となっている。

本小单元は、前単元の買い物調べの結果をもとに、自分たちの身近な地域にあるスーパーマーケットやコンビニエンスストア、個人商店などの販売に関する仕事の様子に関心をもち、実際にお店に見学に出かけたり、そこで働く人にインタビューしたりする活動を通して、それぞれのお店の工夫や、そこで働く人々の願いや思いについて理解を深めていく。そして、お店の人がお客さんのニーズに合わせて、商品や店内の施設の工夫をしていること、また、地域にある販売に関する仕事が、自分たちの生活を支えていることについて考えていくことができるようにしていきたい。

○ このような指導で

本小单元の指導にあたっては、以下の活動を仕組むことで、スーパーマーケットやコンビニエンスストア、個人商店の工夫と、そこで働く人々の願いや努力について、主体的に追求していくことができると考える。

【出あう・つかむ】

前小単元で行った買い物調べの結果や生活経験、お家の人へのインタビュー結果から、近所の店の工夫について疑問をもたせ、学習問題作りにつなげる。その際、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、個人商店のそれぞれについても、調べたいことや疑問に思ったことをもとに問題をつくるようにする。

【さぐる】

予想をもとに追究の視点をはっきり持たせ、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、個人商店の中から一つ選んで見学に行く。実際にお店の様子を見たり、お店で働く人にインタビューしたりすることで、お店の工夫や働く人の努力や願いについて、主体的に考え、学びを深めることができるようにする。

また、見学したことや資料をもとに、それぞれのお店の工夫をまとめた新聞を作成する。その際、同質の小グループのメンバーと話し合いながらまとめさせることで、一人一人が調べてきたことや考えたことをもとに、自分なりの学習問題のこたえを持つことができるようにする。

【まとめる】

作った新聞を用いて学級全体で話し合い活動を行うことで、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、個人商店のそれぞれにお店に買いに来るお客さんのことを考えた工夫があることに気づかせ、地域にあるお店が自分たちの生活を支えていることについて考えさせていく。また、話し合い活動の後、再度、学習問題のこたえについてまとめる時間を設けることで、一人一人の学習の理解をより確かなものにしていくようにする。

3 単元目標

- 地域の人々の販売の様子に関心をもち、見学や調査活動を通して意欲的に調べることを通して、地域の人々の販売の仕事と自分たちとの関わりについて考えようとすることができる。 【関心・意欲・態度】
- 地域の人々の販売の仕事について学習問題や予想、学習計画を考え表現し、地域の販売の仕事に携わっている人々の工夫について考え、考えたことを適切に表現することができる。 【思考・判断・表現】
- 地域の人々の販売にみられる仕事の特色や国内外の他地域などとの関わりを見学、調査して具体的に調べるとともに、調べた過程や結果をノートや作品にまとめることができる。 【観察・技能】
- 地域の販売の仕事に携わっている人々の工夫や他地域との関わりを理解することができる。 【知識・理解】

4 食育の視点から

- 正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全等について自ら判断できる能力を身に付ける。 【食品を選択する能力】
- 食生活は、生産者をはじめ販売者など多くの人々の苦勞や努力に支えられていることが分かる。 【感謝の心】

段階	配時	主な学習活動と内容	教師の支援 ※評価規準
出あう・つかむ	1	<p>1 これまでの学習を振り返り、学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家の人の買い物調べを想起し、買う側の工夫についてふりかえる。 ○ 販売者の工夫に目を向け、学習問題をつくる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習問題 近所の店では、お客さんに買い物をしてもらうために、どんな工夫をしているのだろうか。</p> </div> <p>2 学習問題の予想を話し合い、それぞれのお店について、追究の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 3つの店がそれぞれどんな工夫をしているか予想する。 ○ 予想を話し合い、追究の視点を考える。 ○ 調べる計画を立てる。 <p>※追究の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品物の種類や数、品質や値段 ・店内のようす（店内図） ・お店で働く人の仕事の様子 <p>※調べるお店</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スーパーマーケット (スーパーA・スーパーB) ○コンビニエンスストア (コンビニC・コンビニD) ○個人商店 (八百屋・フルーツ屋・豆腐屋) 	<p>○前小単元で学習したこととつなげて考えることができるように、買い物調べの地図や表を掲示しておく。</p> <p>○買い物調べの結果からお家の人が様々な店に買い物に行っていることに疑問をもたせることで、学習問題につなげていくようにする。</p> <p>○予想する際に、お店のイメージをふくらませやすくするために、お店の写真を掲示する。</p> <p>☆全体で追求の視点を確認した後、個人商店については、馬出小の給食で使う食材は、スーパーマーケット、ショッピングセンター、コンビニエンスストア、個人商店のどのお店から来ているのかを全体で予想させる。その上で、給食で使う食材は、個人商店から届けられていることを栄養教諭から伝えてもらい、疑問や驚きをもたせるようにする。</p> <p>☆給食の食材（豆腐）を作る時に気をつけていることや、給食以外の豆腐との違い（原材料や作り方、納品方法など）について投げかけ、疑問をもたせるようにする。</p> <p>※教科書や本を見たり、友だちと話し合ったりしながら、予想を確かめるための見学計画を立て、表現している。 【思考・判断・表現】</p>
わかる	3	<p>3 予想をもとに、学習問題のこたえを追究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 店へ見学に行き、店の工夫を調べる。 	<p>○お店の様子は曜日や時間帯によって違うことに気づかせることで、見学時以外のお店の様子に関心を持ち、進んで調べに出かけることができるようにする。</p> <p>※お店を見学したりインタビューしたりして、見つけた工夫や疑問に思ったことをメモしている。【観察・技能】</p>

	<p>7 学習問題のこたえを話し合い、学習したことをまとめる。</p> <p>どのお店も…</p> <ul style="list-style-type: none"> •お客さんを大切にしている。 •お客さんがほしいものを売っている。 •お客さんの願いや思いにこたえようとしている。 <div data-bbox="293 504 944 734" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習問題のこたえ 近所のスーパーマーケットも、コンビニエンスストアも、個人商店も、お客さんの願いや思いにこたえる工夫をしており、わたしたちの生活をささえてくれている。</p> </div>	<p>○これまでの学習と比較して考えやすいように、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、個人商店の工夫をまとめた新聞を掲示しておくようにする。</p> <p>○自分たちの生活との関わりを意識させることで、それぞれの店の特徴をいかして買い物することの大切さに気づかせるようにする。</p> <p>※さまざまな店の特徴を理解している。 【知識・理解】</p>
--	--	---

6. 本時のねらい

- 個人商店で働く人々の工夫や努力について考えることができる。 【思考・判断・表現】
- 食生活は、生産者をはじめ販売者など多くの人々の苦勞や努力に支えられていることを理解することができる。 【知識・理解】
- 給食のために働いてくれている人が身近にいることを知り、感謝して食べることができるようにする。 【関心・意欲・態度】

7. 本時の展開（7・8／9）

配時	T1・T2	学習活動	教師の支援 ※評価規準
10分	T1	1 前時までの学習をふりかえり、本時のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> めあて 個人商店グループの発表を聞いて、個人商店の工夫をまとめよう。 </div>	○個人商店の特徴をより明確につかむことができるように、前時までに学習したスーパーマーケットとコンビニエンスストアの工夫をまとめた掲示物を活用する。
35分	T1 T2	2 個人商店グループの発表を聞いて話し合う。 ① ○○屋（八百屋さん） ② △△フルーツ（果物屋さん）	○食材の特性や豆腐の作り方について、必要に応じて栄養教諭が補足説明することで、子どもたちの話し合いがより充実するようにする。
15分		③ ◇◇豆腐店（豆腐屋さん）	
15分	T1	3 個人商店の工夫について考える。 （1）個人商店の工夫やお店の人の思いについて話し合う。 （2）どうして個人商店から給食の食材が届けられているのかについて話し合う。	○導入時、給食の食材は個人商店から届けられている話をしたことを想起させることで、その理由について、改めてスーパーマーケットやコンビニエンスストアの工夫と比較しながら考えさせるようにする。
10分	T2	4 栄養教諭の話をして、身近にある個人商店の食材が給食に使われている理由を知り、いろいろな人のおかげで給食が作られていることに気付く。 （1）給食の写真を見て、いろいろな食材が使われていることに気づき、それぞれ近くの個人商店から仕入れられていることを知る。 ○ お肉…◎◎（箱崎） ○ 野菜…▲▲商店（堅粕） ○ 厚揚げ…◇◇豆腐（馬出） ○ こんにゃく…☆☆商店（箱崎）	

5分	T1	<p>(2) 肉屋(◎◎)のインタビューのビデオを見て、お店の人の思いや工夫、どうして給食で使われる食材は、個人商店から仕入れられているのかについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食で使われる肉を準備するときには、骨がないか、1つ1つ手作業で確認している。 ・料理に合わせて、お肉の切り方を変えている。 ・あぶらが多いところは取っている。 ・ハム1枚から、10kgのお肉まで、必要な量だけ用意して売ってくれる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ 個人商店の人たちは、自信のある商品をお客さんにあわせて売っている。また、給食やお店にこないお客さんのためにも、切り方や売る量を変えてくれる。</p> </div> <p>5 今日の学習を振り返る。</p>	<p>○お店の人のインタビュー映像や顔写真を提示しながら話すことで、販売に携わる人の願いや努力を理解しやすいようにする。</p> <p>※グループ発表や栄養教諭の話をもとに、個人商店の工夫や努力について話し合い、表現することができる。</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p>
----	----	--	--

10/12くらしをささえるまちではたらく人びと

めあて
個人商店グループの発表をきいて
個人商店の工夫を考えよう。

工夫

お客さんに買い物をしてもらうための
よい方法・アイデア・がんばっていること・気を付けていること

自信のある
商品を

お客さんに
あわせて

お店にこない
お客さんにも

まとめ

個人商店の人たちは、自信のある商品をお客さんにあわせて売っている。また、給食やお店にこないお客さんのためにも、切り方や売る量を変えてくれる。

児童が
作成した
野菜屋の
新聞

児童が作成した
◇◇豆腐の新聞①
(模造紙大)

児童が作成した
◇◇豆腐の新聞②
(模造紙大)

給食の食材が個人商店からとどくわけ

- ・たくさん用意できるから
- ・おいしいから
- ・料理に合わせてくれるから
- ・
- ・
- ・

当日の給食の写真

肉・◎◎はこさき
野菜い
…▲▲商店(かたかす)
あつあづ
…◇◇とうふ(馬出)
こんにゃく
…☆☆商店(はこさき)

あと山

- ・ほねがないか、1まい1まいかくにん
- ・ハム1, 2まいから肉10kgまで(ひつようなりょうだけ)
- ・料理に合わせた大きさに切ってくれる。
- ・あぶらが多いところはとる。

児童が
作成した
フルーツ屋の
新聞

移動黒板で掲示する
(各模造紙2枚分)